

【境界協定図見本】

綴じ代

3cm程度

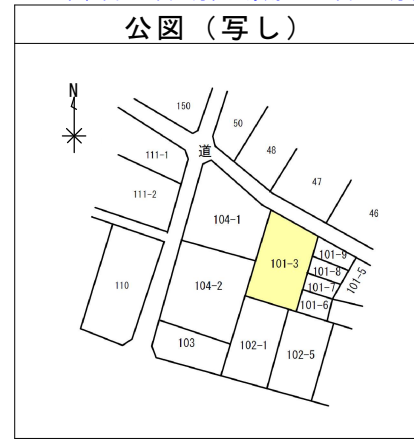
表紙と公印割印

表紙と実印割印

表紙と実印割印



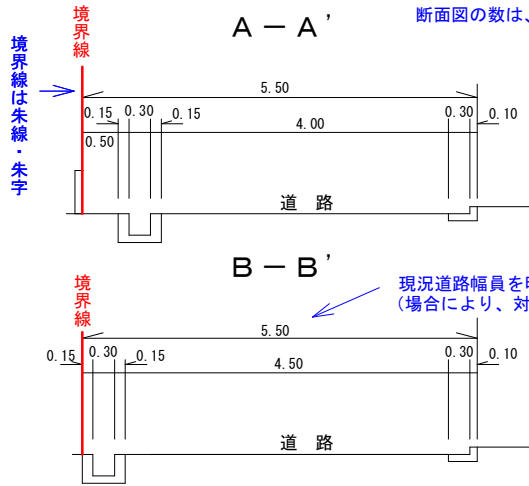
位置図・公図の申請地を黄色に着色
位置図・公図の方位は原則として図の上方を北とする



申請地周辺の地番及び無地番地目表示を明記

断面図 S = 1 / 〇〇〇

断面図縮尺は、1/100以下を基本とする
断面図の数は、境界点と同数の作成を基本とする



現況道路幅員を明記
(場合により、対側境界までの寸法を明記)

座標一覧表 (任意座標)

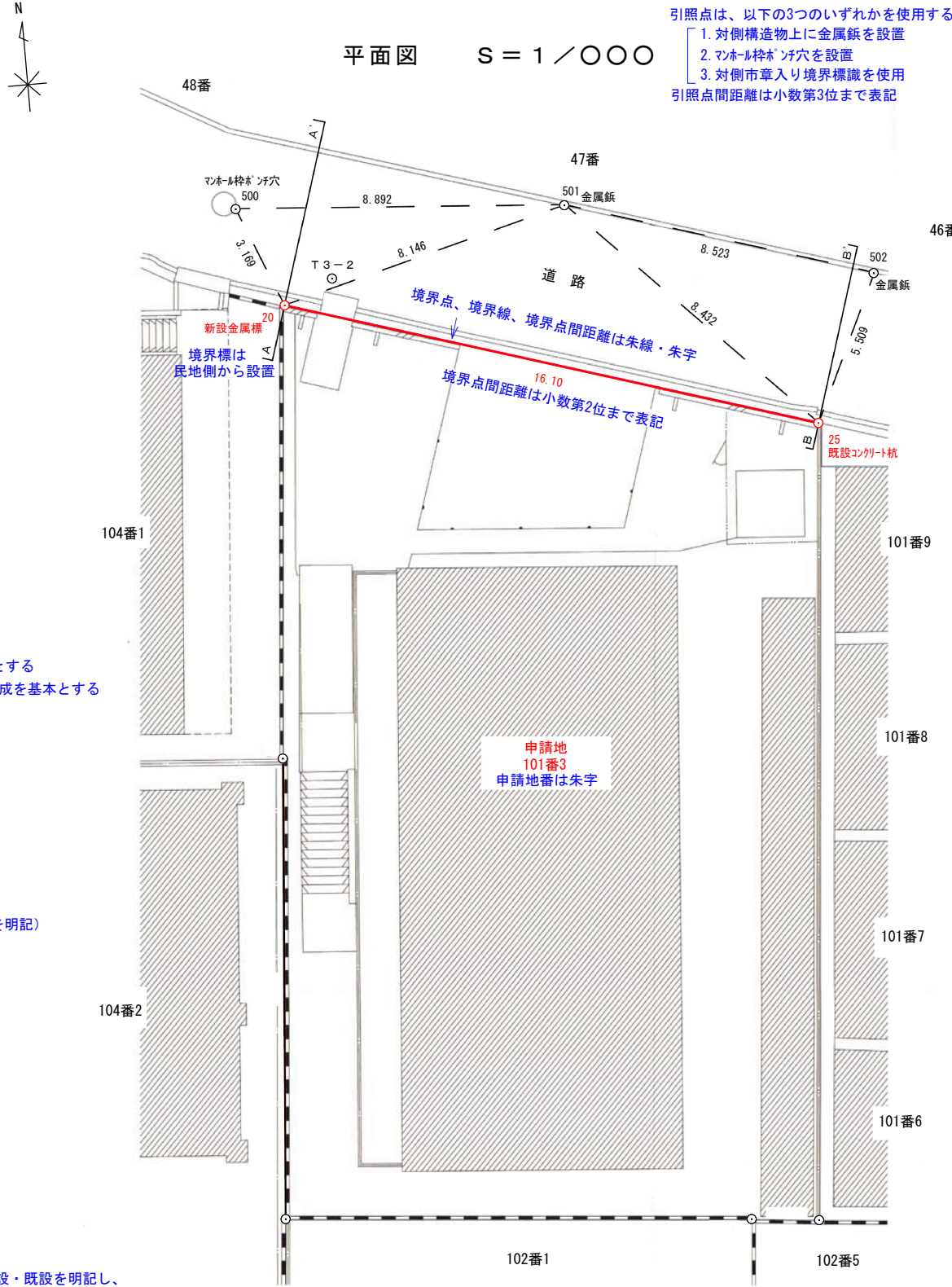
測点名	X座標	Y座標	備考
境界点 20			新設金属標
境界点 25			既設コンクリート杭
500			マンホール枠ノリ穴
引照点 501			金属標
502			金属標

境界点は新設・既設を明記し、
市章入りの境界標識設置の場合、市と明記
例) 既設市金属標、新設市金属標

境界協定図

尼崎市〇〇町〇丁目〇〇番〇

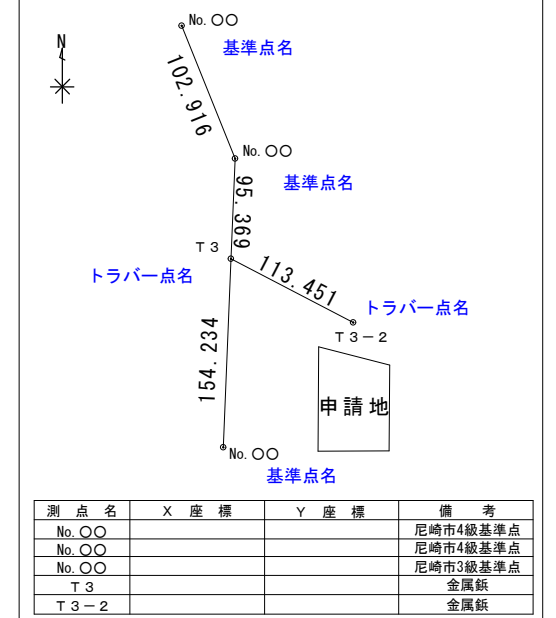
平面図 S = 1 / 〇〇〇



引照点は、以下の3つのいずれかを使用する。※7.7m以上の点は使用不可。

1. 対側構造物上に金属標を設置
 2. マンホール枠ノリ穴を設置
 3. 対側市章入り境界標識を使用
- 引照点間距離は小数第3位まで表記

基準点網図 S = 1 / 〇〇〇



測点名	X座標	Y座標	備考
No. 〇〇			尼崎市4級基準点
No. 〇〇			尼崎市4級基準点
No. 〇〇			尼崎市3級基準点
T 3			金属標
T 3-2			金属標

※網図は尼崎市が管理する公共基準点使用の場合のみ
公共基準点で測量する場合は、
地図情報あまがさき(本市外部リンク)
に記載の基準点を使用すること

この一文を明記すること

本図は公共用地との境界で他の境界を示すものではありません。

番号は協定書鏡記載の番号と同じもの
(協定書鏡は立会時に本市職員より受け取る)

尼道第〇〇〇〇号

尼崎市〇〇町〇丁目〇〇番〇と
公共用地との境界は図面朱線の
とおり協定します。
令和 × 年 × 月 × 日

尼崎市東七松町1丁目23番1号

尼崎市長 松本 眞 公印

土地所有者 住所・氏名・実印

住所

氏名

住所

氏名

土地所有者が複数の場合
人数分の署名押印欄を設ける

公印が被らないように2センチ角程度の空間を設ける

図面はA-3サイズ又はA-2サイズを標準とし、綴じ代をつけてA-4サイズに折り込んでください。